

# 4年算数 氏名

## 『大きな数のしくみ』

### 1. 3年生の学習から

☆ 0~9までの10種類の数字を使えば、どんな大きさの数もあらわすことができます。

( )に数字や言葉を入れながら、学習したことを振り返ってみましょう。

① 数が( )集まると、位が一つ上がります。

例 10が10集まると、( )。

100が10集まると、( )。

1000が10集まると、( )。

② 一万より大きな数も1000までと同じように、  
一万、十万、( )、( )の順で大きくなります。

③ 次の数を漢字で書きましょう。

千	百	十	一	千	百	十	一
万							
4	3	2	1	5	6	0	7

( )万( )

☆ 大きな数は4けたずつ区切って読むと、間ちがえにくくなります。

○漢字で書きましょう。

5603 2100( )

④ どちらが大きいですか？不等号を書きましょう。

**465238 ( ) 458625**

☆ 数の大きさを比べるときは、大きな数も上の位から比べていきます。

一番上の( **万** )の位は、どちらも( )で同じなので、次の( )の位で比べます。すると、( )と( )なので、  
( )が大きいことがわかります。

⑤ **三千八十三百八十二**を数字で書きましょう。

千	百	十	一	千	百	十	一
万							

(三千八十) 万                      (三百八十二)

数字で書く時も上の数と下の数を分けて考えます。

## 2. 4年の学習から(教科書を見て考えましょう。)

① 千万を10集めた数を( )といいます。

	一	千	百	十	一	千	百	十	一
	億	万							
10倍		1	0	0	0	0	0	0	0
	<b>1</b>	<b>0</b>							

ちなみに日本の人口は、126167000人です。

漢字で書くと( )億( )万( )人。

② さらに…、10倍ずつしていくと、位が一つずつ上がっていきます。

10倍	↕	<b>1 0000 0000</b>	読み( )
10倍	↕	<b>10 0000 0000</b>	読み( )
10倍	↕	<b>100 0000 0000</b>	読み( )
	↕	<b>1000 0000 0000</b>	読み( )

- ③ そして、1000億を10集めると( )という数になります。  
 数字で書くと( 1 )

1の後ろに0はいくつならぶかな？

- ④ 次の数字の読みを漢字で書きましょう。また、漢字は数字に直しましょう。

(1) **35 4340 2600 0000**  
 三十五( )四千三百四十( )二千六百( )

(2) **1 0203 5000 0000**  
 ( )兆( )億( )万

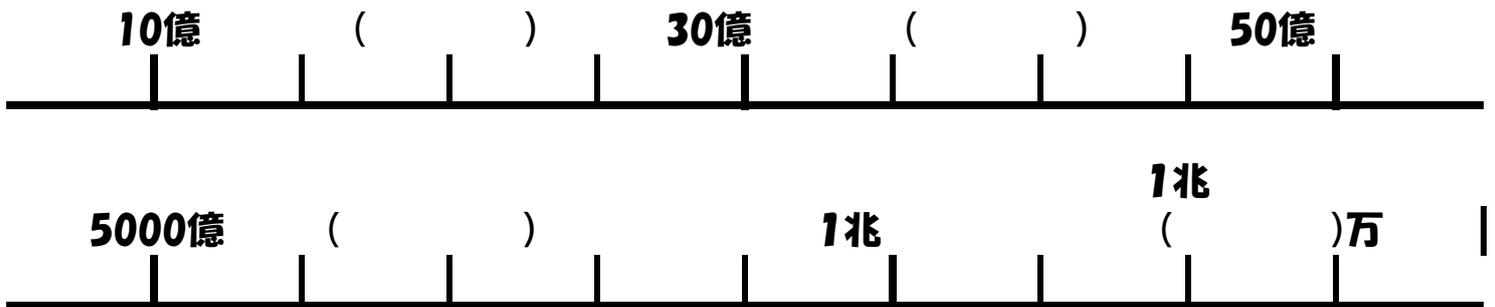
(3) **二十三兆四千二百一十一億三千二百万**  
 (23 )読み( )

数の大きさを表した線を数直線としました。

☆数直線は、右に行くほど数は大きくなります。

☆ひとめもりは数直線によってちがいます。

- ⑤ 数直線のめもりの数を書き入れよう。



- ⑥ 次の数を数字で書きましょう。

○1億を3つと、1000万を5つ合わせた数。

( )

○10兆を4つと、100億を2つ、1000万を7つ集めた数。

( )